

前号(二一七号)会誌訂正

・六六ページ 二段目最終行

来期役員推薦委員会発足の委員名に「工藤勇」氏の名前が抜けていました。追加修正をお願いします。

・六七ページ二段目 四行

初代毛利元就↓秀就 に訂正願います。

二一八号 表紙解説

「金麗社にある風変わりな燈籠」

この燈籠は、山口県美祿郡美東町の金麗社入口にある燈籠です。

金麗社は功山寺で決起した「奇兵隊」が絵堂の萩藩の出先機関を攻撃した際の本陣のあった所です。この金麗社に高杉晋作、山県有朋、伊藤博文などの奇兵隊が集まり、藩の俗論派と対峙、十日間にわたり戦った場所です。(大田絵堂の戦い)

この燈籠に似た形の燈籠が、東行庵入口にもありました。東行庵入口の燈籠には「弘化二乙巳年」の文字が見えます。

また、この金麗社には、奇兵隊が小倉口の戦いで戦利品として持ち帰った石燈籠もあります。その石燈籠には「国家多難数 折公廟誅内奸壤外賊固非人力 今茲丙寅八月落小倉城得諸延命寺以徒大田驛奉 詞前聊報神助之萬分 奇兵隊 元治四年丁卯秋七月立奇兵隊」の文字が彫られています。